

令和1年度事業報告書

自：平成31年04月01日

至：令和02年03月31日

社会福祉法人守人会

令和1年度事業報告書目次

[illegible]

令和1年度法人事業報告

令和1年度は、4月1日から従来型特養が定員50名から58名へ、併設短期生活介護が定員20名から12名へ変更になりました。老朽化に伴う建物修繕及び改修工事として、ナースコール及び電話設備機器の交換、LED照明への切替え工事を実施した。人材確保につきましては、慢性的な介護職員の深刻な人手不足解消の解決策として、海外介護技能実習生制度を利用することにし、インドネシア国から2名の介護技能実習生を受入れました。

<令和1年度の取組実績>

I 定款で定める社会福祉事業

種別	社会福祉事業等	事業所名
第1種社会福祉事業	特別養護老人ホームの経営	特別養護老人ホーム森林園 特別養護老人ホーム森林園(ユニット型)
第2種社会福祉事業	老人デイサービス事業の経営	森林園デイサービスセンター
	老人短期入所事業の経営	森林園短期入所施設
	老人居宅介護等事業の経営	ヘルパーステーション森林園
	老人介護支援センターの経営	在宅介護支援センター森林園
公益事業	居宅介護支援の事業	居宅介護支援事業所森林園

※定款で定める公益事業の「居宅介護支援の事業」については、事業規模が小さく社会福祉事業と一体的に行われる事業又は社会福祉事業の用に供する施設の機能を活用して行う事業となっているため、居宅介護支援事業森林園については、社会福祉事業として取扱いしている。

II CO₂削減ポテンシャル診断補助金

2016年11月4日、2020年以降の温室効果ガス排出削減等のための新たな国際枠組み「パリ協定」が発効しました。パリ協定は、歴史上初めて、全ての国が地球温暖化の原因となる温室効果ガスの削減に取り組むことを約束した枠組みと地球温暖化対策の一環として、温度上昇を2℃以下にする世界共通目標が設定され、日本は2030年度に2013年度比で△26.0%の温室効果ガスの排出削減を目指すことになっており、CO₂削減対策として、水銀灯や蛍光灯の製造については2020年で中止し、LED化を促進する。冷暖房空調機については、CO₂排出削減率の促進、電気自動車の普及などに取り込む「地球温暖化対策計画」が作成されております。

当該施設のCO₂削減に対する診断として、環境省からの二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金を受け、当該施設のCO₂削減の診断をダイキン工業(株)へ依頼し実施した。診断結果は、既設空調設備(エアコンのみ)を5,000万円の費用を掛け新機種へ更新した場合、2.4%のCO₂削減率になるとの診断であった。

III 令和1年度建物修繕及び改修について

築27年が経過した従来型特養建物(RC建物)について、ナースコール及び電話設備機器の交換工事とLED照明への切替え工事を実施した。解体工事を伴う利用者トイレ等改修工事等については施工業者の多忙等で工事を請け負っても工事開始が令和2年5月以降になるとのことで、翌年度に

改修工事を実施することになった。

IV 地域における公益的な取り組み

社会福祉法人は、社会福祉法第24条第2項の規定により3つの要件全てを満たす事業を実施する必要がある、当法人は下記掲げる事業を実施した。

- ①社会福祉事業又は公益事業を行うにあたって提供される福祉サービスであること。
- ②対象者が日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者であること。
- ③無料又は低額な料金で提供されること。

(1) 自治会別機能訓練教室

滑川町の自治会別に、理学療法士と言語聴覚士が「肩こり」「腰痛」「歩行」の3テーマに分けて解説し、高齢者向け体操ストレッチや太鼓を用いた認知症予防・脳組織の賦活を目的とした教室を開催した。

(2) 高齢者等相談事業

自治会別に独居や高齢者世帯、生活困難者の把握に努め、区長及び民生児童委員の協力のもと日常生活又は社会生活上支援を必要とする者の情報収集を行った。独居生活で不安を抱えている方の相談やデイサービスを利用したい方など、介護保険制度について分かりやすくそれぞれのニーズに即した支援活動や行政への橋渡しを行った。(無料)

(1) (2) の実績

日 時	自治会名	場 所	参加人数	内 容
7 月 23 日 (土)	六軒	六軒集会所	40 名	ストレッチ体操、認知症予防太鼓、食品ロス活動説明、介護保険制度説明及び相談
8 月 19 日 (月)	福田	下向小姓集会所	13 名	
9 月 30 日 (月)	つきのわ	つきのわ集会所	16 名	

(3) 食品ロス支援活動(パスタの配布)

地域の生活困窮者支援として、生活保護受給者や成長期の児童がおり生活に困っている世帯に、一般社団法人中央ライフ・サポートセンターの食品ロスを減らし社会貢献活動を推進する「新しい食品循環ネットワーク活動」として、パスタ1キロをお届けしました。

配布年月	配布地区	世帯内容
7 月 13 日	羽尾	生活保護受給者
7 月 16 日	羽尾	生活保護受給者
7 月 17 日	月輪	生活困窮者世帯
7 月 23 日	六軒自治会	自治会の老人引きこもり対策用
8 月 2 日	羽尾	生活保護受給者
8 月 19 日	福田自治会	自治会の老人引きこもり対策用
9 月 9 日	福田自治会	自治会の老人引きこもり対策用
9 月 30 日	月輪自治会	自治会の老人引きこもり対策用

V 海外介護技能実習生受入

海外介護技能実習生を受入れるにあたって、介護に特化した監理団体として長野県小諸市にある「のぞみグループ」が運営する『介護施設協同組合』に加入し、4月22日～24日に掛けインドネシアへ面接をしに行き3名を採用内定とした。インドネシアで日本語テスト(NAT-TEST 又は J-TEST)のN4に合格し、2名は1月13日に1名は2月17日に入国し、同グループの一般社団法人海外介護士育成協議会で入国後研修を終え3月10日に2名が入職した。もう1名は4月14日入職となります。

3名中2名は既に日本語NAT-TEST N3に合格しており、1名については、新型コロナウイルス感染症の関係で予定していた試験が中止となり、試験が再開しましたら受験する予定です。

海外介護士育成協議会で実施する入国後研修では、介護職員初任者研修過程も修了して頂いているため、介護技術の基本動作や知識は既に習得されているので、言葉の問題以外は全く問題無く就業されており、高齢者から人気があり評判も良いです。

VI 職員の入職／退職状況

職員の入職経路は、有料職業紹介会社が10名、出戻り者3名、法人ホームページの職員募集広告による入職3名となっており、有料職業紹介会社を利用し転職先を探している方が年齢を問わず多くなっている。

常勤・非常勤を含んだ入・退職者実数

入職者：18名（看護職員5名、介護支援専門員2名、介護職員9名、海外技能実習生2名）

退職者：17名（看護職員6名、介護支援専門員1名、介護職員10名）

事業所別	エイト含む特養・短期	通所	訪問	計
入職者	17名	0名	1名	18名
退職者	16名	0名	1名	17名

VII 職員の平均有給休暇保有日数／消化日数

働き方改革の一環で、平成31年4月1日から労働基準法が改正され、年10日以上有給休暇が付与されている労働者(管理監督者含む)に対して、年次有給休暇の日数のうち5日間については使用者が時季を指定して取得させることが義務付けられ、違反した場合は労働者1名に対して30万円以下の罰金が科せられることになりました。このため、職員全員に5日以上有給休暇を取得させました。

職員の平均年次有給休暇保有日数及び消化日数は下記の通りとなります。(3月31日現在)

区分	有給保有日数(繰越分含)	消化日数	消化率
従業員全員	22.875日	11.750日	51.37%
(再掲) 看護職員	11.500日	7.375日	64.13%
(再掲) 特養介護	22.125日	10.125日	45.76%
(再掲) エイト介護	18.725日	6.500日	34.71%
(再掲) 通所介護	19.500日	14.500日	74.36%
(再掲) 訪問介護	30.375日	6.000日	19.75%

※時間単位有給休暇制度導入により、小数点第3位まで計上

Ⅷ 評議員会開催状況

評議員定数：7名

開催年月日	審議事項等	出席者	立会理事監事
令和1年 6月14日 10時00分～ 11時00分	審議事項 ・平成30年度事業報告について ・平成30年度決算報告について ・理事及び監事の選任について	4名	理事2名

Ⅸ 理事会開催状況

理事定数：6名 監事定数：2名

開催年月日	審議事項	出席者	立会監事
令和1年 5月14日 10時00分～ 11時30分	審議事項 ・平成30年度事業報告及び計算書類等について ・役員(理事・監事)改選に伴う候補者の選定について ・定時評議員会の招集について 報告事項 ・インドネシア人看護師・助産師3名の介護技能実習生採用について ・従来型特養建物PHS対応ナースコール並びに電話設備入替工事及びLED照明機器入替工事について	6名	2名
令和1年 6月14日 11時00分～ 12時00分	審議事項 ・理事長の選出について ・賞与資金借入について ・当座貸越融資制度活用について 報告事項 ・有料人材紹介会社からの告訴について	6名	2名
令和1年 12月6日 15時00分～ 16時45分	審議事項 ・令和1年度中間決算報告について ・令和1年度補正予算について ・賞与資金借入について ・給食委託業者の選定について ・定款細則変更について 報告事項 ・有料人材紹介会社との裁判状況について ・海外技能実習生の来日等について ・11/7県福祉部監査課実地指導について	5名	2名

令和2年 3月27日 14時00分～ 16時00分	審議事項 ・ 令和1年度第2次補正予算について ・ 理事欠員による理事候補者の推薦について ・ 海外技能実習生(インドネシア)の追加採用について ・ トイレ等改修工事について ・ 令和2年度事業計画について ・ 令和2年度資金収支予算について ・ 臨時評議員会の議題について ・ 当座貸越融資枠の増額について 報告事項 ・ 有料人材紹介会社との裁判決議(裁判所仲裁による和解)について ・ インドネシア1号技能実習生入職について ・ 11/7県福祉部監査課実地指導及びR2/1/15滑川町実地指導検査結果通知について	5名	2名
------------------------------------	---	----	----

X 経営会議

理事長、施設長、理事で職員の者、事務長、会計事務所で構成された会議で、法人運営の指針や月次決算、日常の様々な問題について方向性を決定し、実務処理を行いました。

開催日	内容
令和1年 7月29日	・ 令和1年度4月～6月分(四半期)月次状況について ・ 有料人材紹介会社との訴訟について ・ 従来型特養建物改修工事計画について ・ 森林園悪しき習慣の排除について
8月29日	・ 月次状況報告について ・ 10月消費税改正に伴う介護報酬改正について(食事代見直し) ・ 海外技能実習生の住まい(貸家契約)について ・ 従来型特養建物改修工事計画について ・ 職員募集他
9月30日	・ 月次状況報告について ・ インドネシア技能実習生受入について ・ 従来型特養建物改修工事計画について(見積) ・ 11/7県指導監査課による社会福祉施設指導監査について
11月28日	・ 令和1年度中間決算及び10月経営状況について ・ インドネシア技能実習生について ・ 従来型特養建物改修工事計画について ・ 有料人材紹介会社との裁判状況について ・ 11/7県監査課社会福祉施設指導監査の講評について ・ 理事会開催日程について

12月27日	・中間決算及び11月経営状況について ・看護・介護指導者出向依頼(案)について ・理事死亡による欠員理事推薦理事会開催日程について
令和2年 3月24日	・12～2月次状況報告について ・理事会開催日程について ・当座貸越融資枠の増額について

XI 有料人材紹介会社との裁判について(裁判所仲裁和解案に双方同意し和解)

東京地方裁判所民事第30部いB係 事件番号：令和元年(ワ)第15651号 報酬等請求事件

《経緯》

有料人材紹介会社から看護師の紹介を受け平成30年10月16日面接するも、入職出来るのが4月1日以降になるとのことで、採用枠内で早期入職可能な方がいれば優先して採用するため、6ヶ月先の合否は確約できないため、1月後半から2月頃に再度募集状況について改めて問い合わせくださいと言う回答を面接者及び紹介会社担当者へ告げ不採用とした。面接者から1月下旬頃募集状況の問合せがあり、1月29日に面接を実施し内定通知を提出する。多数の紹介会社と取引をしているため、面接後1ヶ月以内に採用・不採用の他、就職する・しないの返事が無いものについては、紹介会社の連絡表や履歴書等は、全て廃棄処分をしていたため、面接者から紹介会社へ採用の連絡をして頂くことを依頼し、2月後半から3月初旬頃入職について紹介会社担当者へ報告した。その後、紹介会社から5月9日に当法人から報告がない状況で求職者を採用したとの内容で、5月16日迄に「内定通知書」を返信しない場合は、覚書第5条(紹介会社の承諾なくして求職者を採用した場合は違約金として想定年収の100%を支払う)に従って請求するとFaxが届き、Fax内容に疑念はあるが紹介料に対する契約締結の連絡が届いたと判断し、同日紹介会社指定の「内定通知書」を返信した。5月17日譲歩はしないので、和解として紹介報酬想定年収の20%及び違約金想定年収の50%を支払えと言う内容で、5月24日までに回答するよう期限が記載されており、和解できない場合は、第三者機関にて法的措置を取らせて頂きますと言う内容のFaxが届いた。そのため、当法人から経緯を述べた質問状を紹介会社へ提出するも連絡がなく、電話で担当者と話をしたが、当法人から採用の連絡が無かったので、覚書きにある条項に従い違約金を請求するとの見解により物別れとなり裁判となった。

原告要求：4,208,332円支払え(人材紹介報酬747,532円+違約金3,460,800円)

R1.6.27 東京地方裁判所から第1回口頭弁論期日呼出状及び答弁書催告状が特別送達で届く

R1.7.22 第1回口頭弁論 当方：訴状に対する答弁書

R1.9.27 第2回口頭弁論 当方：訴状に対する反論

R1.11.6 第3回口頭弁論 裁判所：相手方へ報酬金と違約金の両方を請求することは二重請求になるのではと言うことで法的根拠について次回明らかにすることとされた。

R1.11.26 第4回口頭弁論 相手：150万円で和解を受け入れると提示されるも、当方拒否する。
裁判所：相手方へ報酬請求について請求原因(原告の紹介による採用)を基礎付ける事実を補充及び報酬と違約金が両立する理由の補充をすることとされた。

R2.1.10 第5回口頭弁論 裁判所：総額110万円を当方が支払う内容での和解が出来ないかと双方に打診。次回までに解答することになった。

R2.2.3 第6回口頭弁論 原告・被告とも裁判所和解案に同意し、和解調書が作成され、2.14支払し終了。

介護部門事業報告

1. 入居者の状況

(1) 定員

- ① 特別養護老人ホーム（多床室） 定員 58 名
- ② 特別養護老人ホーム（ユニット）定員 30 名
- ③ ショートステイ 定員 12 名

(2) 特養入所者の年齢別男女構成分布

（令和2年3月31日現在）

年齢 \ 性別	男性（名）		女性（名）		計（名）
	多床室	ユニット	多床室	ユニット	
64歳以下	1	0	0	0	1
65歳～69歳	0	0	2	0	2
70～74歳	2	0	2	2	6
75～79歳	2	4	2	0	8
80～84歳	2	3	7	4	16
85～89歳	4	2	13	2	21
90歳以上	3	1	18	12	34
計	14	10	44	20	88

(3) 入所者の年齢構成

年齢 \ 性別	男性（歳）		女性（歳）		計（歳）	
	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット
平均年齢	81.6	82.4	86.9	89.0	85.6	86.8
最高年齢	95	94	103	100	103	100
最低年齢	64	76	69	70	64	70

(4) 入所期間

年齢 \ 性別	多床室		ユニット		計（名）
	男	女	男	女	
6カ月未満	1	10	5	0	16
6カ月～1年未満	5	4	3	0	12
1年～2年未満	0	9	1	4	14
2年～3年未満	2	5	1	6	14
3年～4年未満	0	1	0	2	3
4年～5年未満	2	5	0	0	7
5年～6年未満	2	5	0	4	11

6年～7年未満	0	2	0	0	2
7年～8年未満	1	2	0	3	6
8年～9年未満	0	1	0	0	1
9年～10年未満	0	0	0	0	0
10年以上	1	0	0	1	2
計	14	44	10	20	88

(5) 入所者の要介護度構成

介護区 分 性別		要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	計
多床室	男性	0	4	4	1	5		14
	女性	0	5	13	14	12		44
ユニット	男性	0	0	6	2	2		10
	女性	1	1	5	7	6		20
計		1	10	28	24	25		88

(6) 保険者別入所状況

保険者	入所者数	保険者	入所者数
滑川町	44	吉見町	2
東松山市	16	ときがわ町	3
嵐山町	14	東秩父村	2
小川町	2	鶴ヶ島市	1
川越市	1	東京都町田市	1
杉戸町	1	東京都北区	1

2. 生きがい活動

ご利用者に日々の生活に、メリハリを持っていただき喜びや楽しみを感じていただくと共に、活力を養いよりよい生活が営める事が必要と考え実施しました。

(施設内活動)

項目	内容
体操・口腔ケア	体操を行う事で廃用性症候群の予防に努め、1日のやる気や食欲が引き出せるように実施しています。又、昼食前には口腔ケア体操を行い、摂食動作を円滑に行える様に行う事と誤嚥性肺炎を予防できるように実施しています。
貼り絵・塗り絵	塗り絵を中心に毎日実施しています。季節に合わせた塗り絵を行い施設の中でも季節を感じて頂ける様にしています。皆様様々な色を使い個性豊かに行っています。
カラオケ	歌を歌う事は自立神経や血圧の安定を図れると共に、口を動かされる事で顎周辺の筋肉の強化や唾液分泌にもつながり誤嚥防止にも役立てました。

(施設外活動)

項目	内容
散歩・ドライブ	施設周辺に神社やお寺があり、花々を見学に散歩を行いました。天気のいい日にはドライブで近隣を巡り、外の雰囲気を感じていただきました。ドライブはご利用者の気分転換や季節を感じてもらう上で重要な活動となっています。ドライブへ行かれた方は、景色についてとても楽しそうに話されていました。

3. 行事

季節に合わせた行事を行うことで四季の移り変りを感じ、また楽しく過ごしていただけるよう心がけました。

4月	桜の花見	桜並木のドライブに行きました。春の季節感を満喫された様子でした。ピンク色に染まった景色を眺めながら春の訪れを感じています。
5月	ドライブ	花や緑の生い茂る木々に囲まれ新緑の春を感じられました。車の窓を少し開けるとすがすがしい風がとても気持ちよくとても気持ちがよさそうにされていました。
	こでまりの会	大正琴にて演歌や童謡等なじみ深い曲を演奏して頂き、口づさむ方や手拍子される方など皆様明るい表情でした。
6月	ドライブ	ときがわ菖蒲園にお花見へ行かれています。ときがわ周辺の山々を見てこれから来る夏の訪れを感じて頂きました。
7月	七夕飾り	七夕飾りを職員と一緒に作り、様々な思いを込めた短冊を飾りました。
	納涼祭	利用者様が食べやすいよう工夫をした食材を屋台で出店し大変好評でした。又誠太鼓・盆踊り等夏祭りに相応しい活気ある催しができ、大変ご好評をいただきました。たくさんのボランティア様も参加され地域の方々とご家族と皆で暑さも吹き飛ば一大イベントとなりました。
8月	花火大会	手持ち花火をメインとしてたくさんの花火をお楽しみいただきました。花火の儚さに「綺麗だね」とのお声を頂いています。
9月	敬老会	祝者の方へ花束・プレゼントの贈呈を行っています。きれいな花束に終始笑顔でした。又、リコプアケア様を迎えフラダンスの披露をして頂きました。皆で歌を歌ったり、手拍子をしたりとても楽しんでいらっしゃいました。
10月	宮前小学校慰問会	小学4年生の子供達と昔ながらの遊びや歌などグループになり一緒に楽しまれました。子供達の手をとり、昔の遊びを教えながら楽しんでいらっしゃいました。
11月	滑川祭り	今年も出店し、地域の皆様と楽しいひと時を過ごしました。もつ煮・大学芋は好評で閉会式を待たずに完売されています。

12月	クリスマス会	催し物として、ハンドベル【おたまじゃくしの会様】に披露していただき、美しい音声に聞き入っていらっしゃいました。又、職員でサンタクロースやトナカイに着替え皆で楽しい雰囲気作りが出来ました。サンタクロースがプレゼントの袋をもって登場すると拍手喝采でした。
	餅つき	ホールにて餅つき大会を実施しています。石臼に木根が振り下ろされる度に利用者様から「よいしょ」と掛け声を頂きました。
1月	初詣	箭弓稲荷神社に参拝を行い、皆様今年の祈願をしていました。
	新年会	インフルエンザ感染蔓延防止の為、新年会は中止しましたが、行事食は実施しました。
2月	節分	同上の感染防止の為、節分中止。行事食は実施しました。
	喫茶	ユニット内にて和菓子喫茶実施。皆様に和菓子を選んでいただき実施。違う雰囲気でのおやつに、とても喜ばれていました。
3月	梅見ドライブ	越生梅林や近隣に梅を見学に行っています。しだれ梅がとてもきれいで声をあげて喜んでいらっしゃいました。

その他、その月の誕生者には写真を撮影後祝福し、隔月で職員とボランティアが催し物を企画し実施しました。また、時期のイベントに合わせた行事食を提供しました。手作りカードを作りお渡ししました。行事は、基本的に午後行っているため昼食からの雰囲気作りを行い、誕生者でない方にとっても楽しみの一つとなっています。

4. ボランティア受入れ実績

今年度も多くのボランティアの皆様にお越しいただき、様々な活動を行っていただきました。入所者が毎年楽しみにされている和太鼓や芸披露もあり、単調な毎日の生活の中で刺激となり生活の励みとなりました。また、個人ボランティアの方には毎月定期的にお越しいただき、活動を楽しみながらハビリにも役立っています。今年度は職員の出し物にも力を入れ大変ご好評を頂きました。

(1) ボランティア活動団体

アミューズクラブ・誠太鼓・リコプアケア・日赤婦人奉仕団・こでまりの会・個人ボランティア・おたまじゃくしの会・劇団花見月

(2) 活動内容

- ・滑川町社会福祉協議会…夏休み体験ボランティア
- ・滑川町日赤婦人奉仕団…納涼祭参加
- ・誠太鼓…太鼓演奏
- ・こでまり…大正琴
- ・リコプアケア…フラダンス
- ・動物指導センター…アニマルセラピー
- ・おたまじゃくしの会…ハンドベル
- ・花見月…劇

5. 介護体験実習・施設見学受け入れ実績

町内の小・中学校から介護体験実習生を受け入れ、高齢者と接する機会を提供いたしました。また、実習に来ていただく中で様々な病気や障害を抱えている方と接していただき、福祉の心を育てていけるよう配慮しました。地域の方と密に接していく事で交流関係を深められるように行っております。

期間	依頼元
令和元年 6 月 26. 28 日	滑川町宮前小学校 4 年生施設見学
令和元年 10 月 29 日	滑川町立宮前小学校 4 年生慰問会
令和 2 年 2 月 12 日～14 日	滑川中学生社会体験チャレンジ受け入れ

6. 会議関係

会議名	内容	実施回数	構成員
リーダー会議	行事等予定の調整、施設運営に係る話し合い	毎月 1 回実施 (年 1 2 回)	施設長、事務長、介護主任、看護主任、介護支援専門員、栄養士、デイ主任、居宅主任、ヘルプ責任者・相談員
ケース会議	ケアプラン作成において半年毎のプラン見直しや介護度変更に伴っての話し合い	検討が必要な場合について随時開催	介護職員、看護職員、栄養士、介護支援専門員、理学療法士・言語聴覚士・相談員
優先入所検討委員会	特養新規入所者及び入所申込者について順位決定の話し合い	毎月 1 回実施 (年 1 2 回)	施設長、第 3 者委員、看護主任、介護支援専門員、相談員・介護主任
各委員会	委員会の内容に応じた話し合い。	それぞれ毎月 1 回実施 (年 1 2 回)	施設長、事務長、委員会担当介護職員、看護師、介護支援専門員、栄養士、理学療法士・言語聴覚士相談員
多床室職員会議 ユニット職員会議 デイ職員会議	職員間での業務についての話し合い。	毎月 1 回実施 (年 1 2 回)	施設長、介護支援専門員、介護職員、相談員

・ ケース会議

ご入所者 1 名に対し、年に最低 2 回実施しました。内容については問題行動の改善、生活に係る問題点や処遇の具体的な見直しなどです。また、新しく入所された方に対し、状況検討や問題提起など介護支援専門員が中心となり相談員・栄養士・ケース担当者・看護師などで話し合い、より良い生活環境を作っていけるよう検討を行いました。退院時の著しい状態変化にも合わせ話し合いを行いました。

・ 各委員会

衛生委員会

施設内の環境整備に関する事案を検討し、産業医へ委員会報告を提出し指示を仰ぎました。また、12 月からは産業医も会議に参加致しました。

吸引・褥瘡委員会

ご利用者への吸引の実施状況報告と褥瘡ハイリスク者の報告と褥瘡処置実施者の経過報告を実施しました。

事故対策・身体拘束廃止・不適切ケア防止委員会

ヒヤリハットと事故の報告と対策についての検討。身体拘束実施者と廃止についての検討。不適切ケア防止の検討。

給食会議

厨房委託業者参加のもと、提供された食事についての検討とイベントについて話し合いました。

7. 施設内研修

月	内容	詳細
4月	認知症・処遇について	認知症の種別やそのケア方法について学びました
6月	感染症全般	ウイルスや菌がどのような形で感染をしていくのか、又予防・対応方法について学びました。
8月	身体拘束・虐待	身体拘束禁止規程や高齢者虐待に至ってしまう経緯、通報の義務と対応について学びました。
10月	インフルエンザ・ノロウイルス	流行期を迎える前にインフルエンザ・ノロウイルスの知識と対策を学びました。
1月	事故研修（誤薬・転倒等）	感染症の為に中止となっており資料を回覧しました。
3月	褥瘡について	褥瘡の原因と対応、栄養面について学びました
随時	事故予知	介護会議の中でリスク者について検討しました。
	入浴事故研修	入浴事故リスク・防止について学びました。

8. ショートステイ

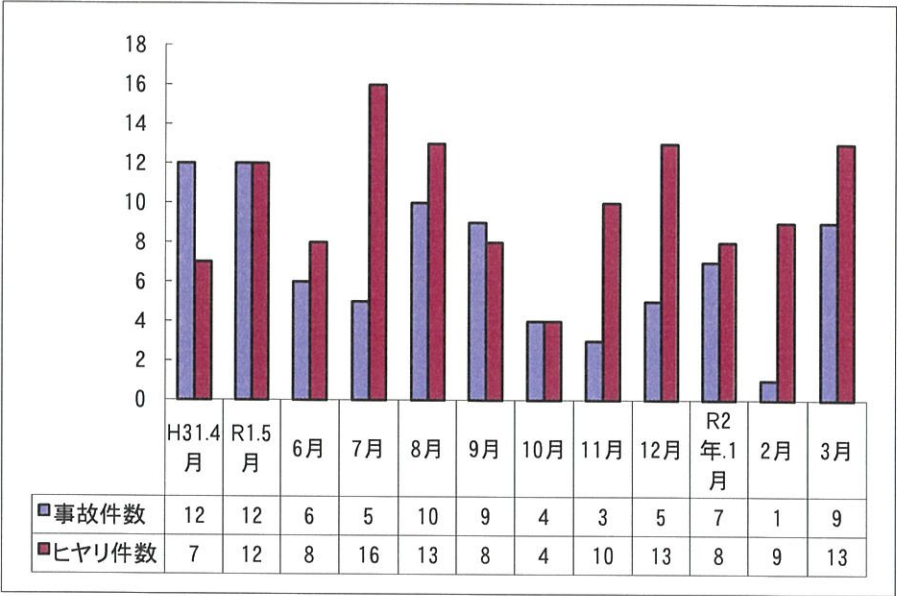
平成31年4月よりショートステイベット数は12床になりました。

	サービス実施状況				一日平均入所者数
	実人数（名）		延人数（名）		
	平成 30 年	令和元年	平成 30 年	令和元年	全体（名）
4 月	31	23	374	304	9.9
5 月	34	25	418	319	9.9
6 月	36	23	438	322	9.5
7 月	35	24	551	383	10.5
8 月	36	21	548	347	11.3
9 月	29	24	476	339	11.0
1 0 月	31	21	474	337	10.8
1 1 月	35	23	474	283	9.8
1 2 月	38	22	541	311	10.4
1 月	33	19	480	319	10.7
2 月	30	19	395	303	10.9
3 月	30	17	337	307	10.3

事故報告・集計 (従来型特養)

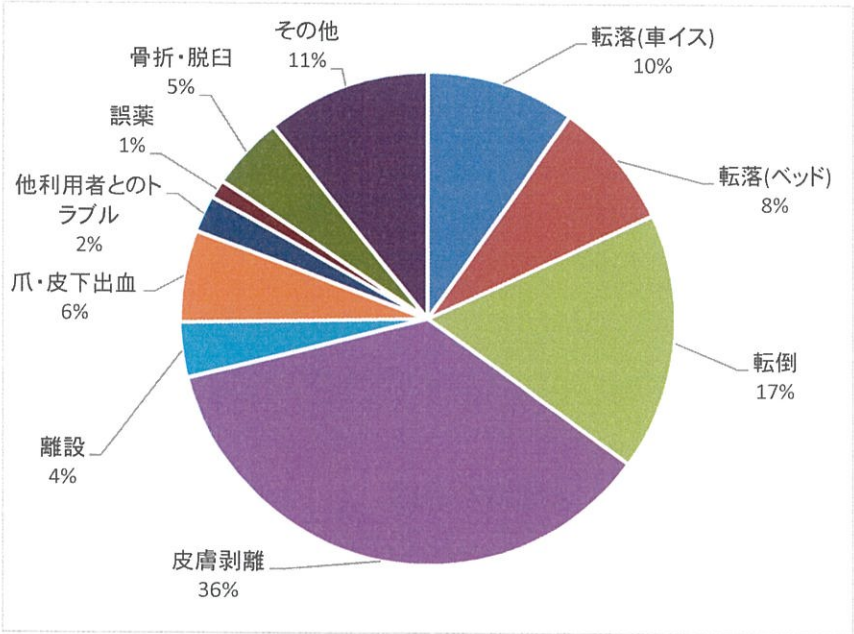
(1) 月別事故発生件数

月	事故件数	ヒヤリ件数
H31. 4月	12	7
R1. 5月	12	12
6月	6	8
7月	5	16
8月	10	13
9月	9	8
10月	4	4
11月	3	10
12月	5	13
R2年. 1月	7	8
2月	1	9
3月	9	13
合計	83	121



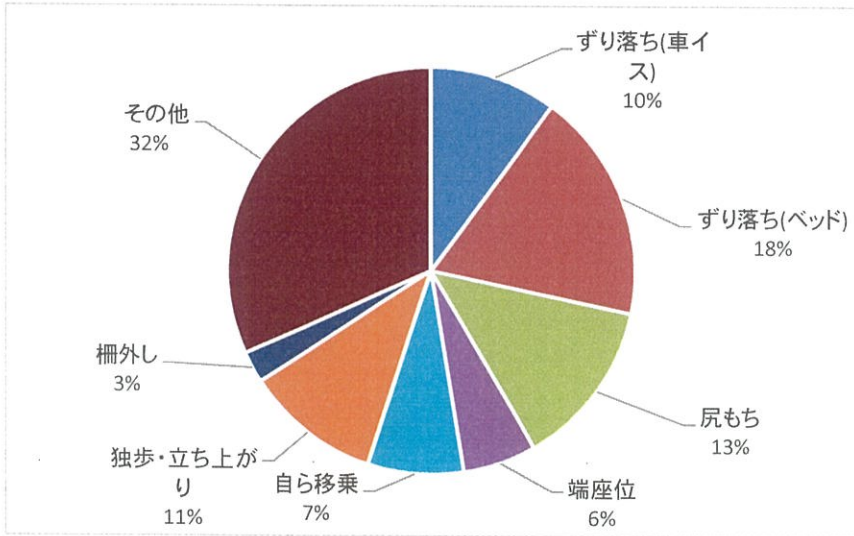
(2) 事故内容 (多床室)

種類	件数
転落(車イス)	8
転落(ベッド)	7
転倒	14
皮膚剥離	30
離設	3
爪・皮下出血	5
他利用者とのトラブル	2
誤薬	1
骨折・脱臼	4
その他	9
合計	83



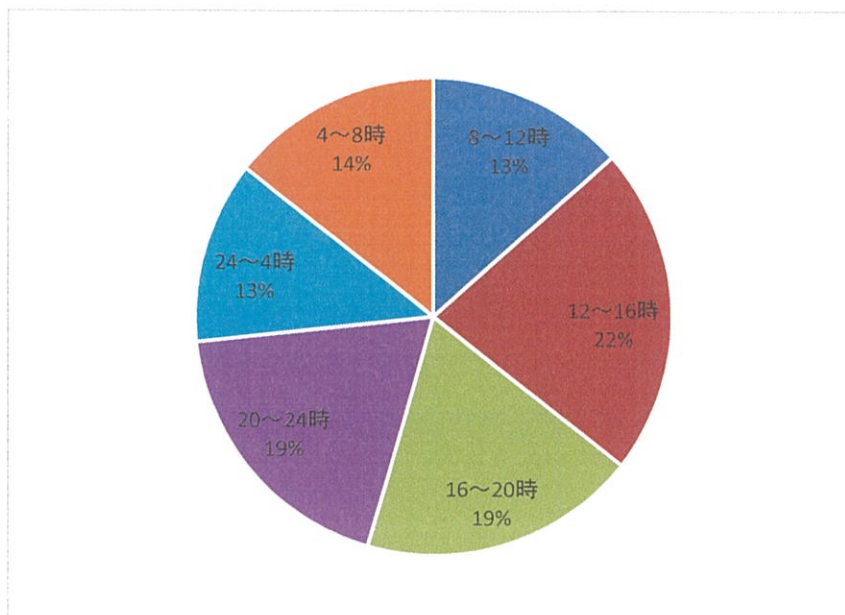
(3) ヒヤリ内容 (多床室)

種類	件数
ずり落ち(車イス)	12
ずり落ち(ベッド)	22
尻もち	16
端座位	7
自ら移乗	9
独歩・立ち上がり	13
柵外し	3
その他	38
合計	121



事故発生時間帯

時間帯	件数
8～12時	27
12～16時	45
16～20時	38
20～24時	38
24～4時	25
4～8時	29

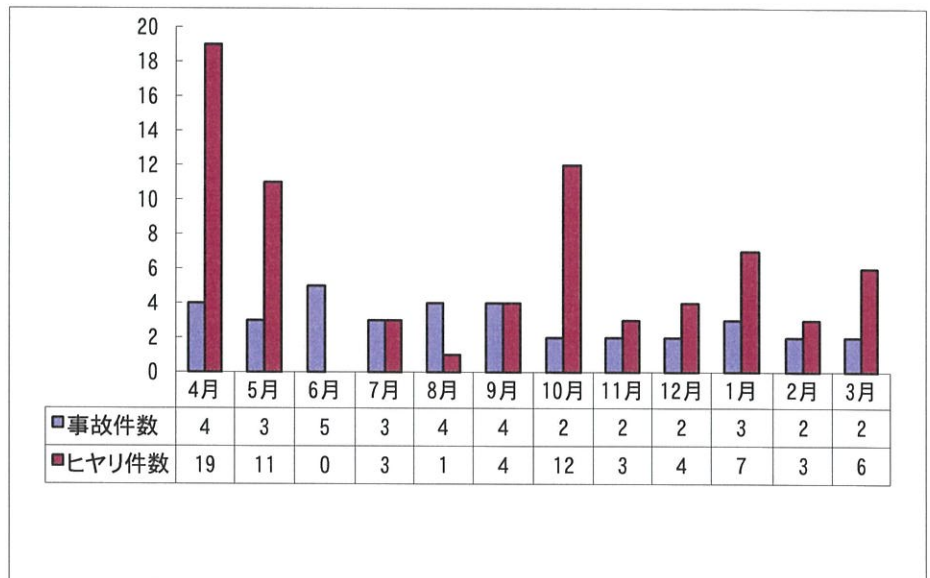


今年度は事故に関しては皮膚剥離が全体の36%と最も多い内容でした。この事は、職員数の減少によって業務に追われた事による焦りや新しい職員が増えた事が原因の一つであると思われます。ヒヤリハットについては様々な内容があるのでその他以外だとずり落ちや尻もちを合わせると約40%でした。また同様の事故やヒヤリハットが連続してあがってしまっている部分は反省点として改善していく必要があります。その為にも、事故やヒヤリハットの振り返りを行なう事で減少していけるのではないかと考えています。発生時間帯はやはり夜間帯の発生が全体の2/3となっています。これは居室で臥床されているため目が届きづらいと予測されます。対策としては、定期的な見回りやセンサーの活用で減少に取り組んでいきます。

ユニット型特養事故報告集計

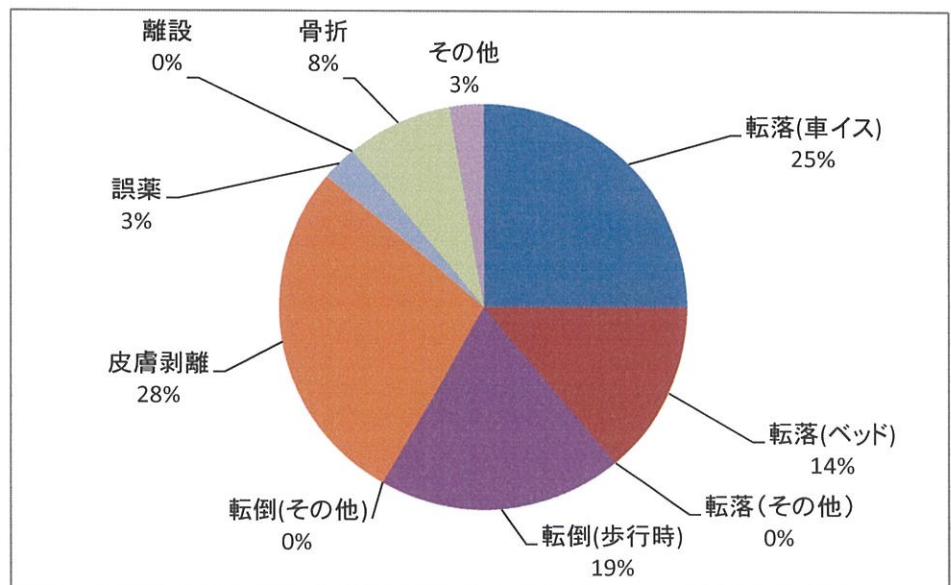
(1) 月別事故発生件数

月	事故件数	ヒヤリ件数
4月	4	19
5月	3	11
6月	5	0
7月	3	3
8月	4	1
9月	4	4
10月	2	12
11月	2	3
12月	2	4
1月	3	7
2月	2	3
3月	2	6
合計	36	73



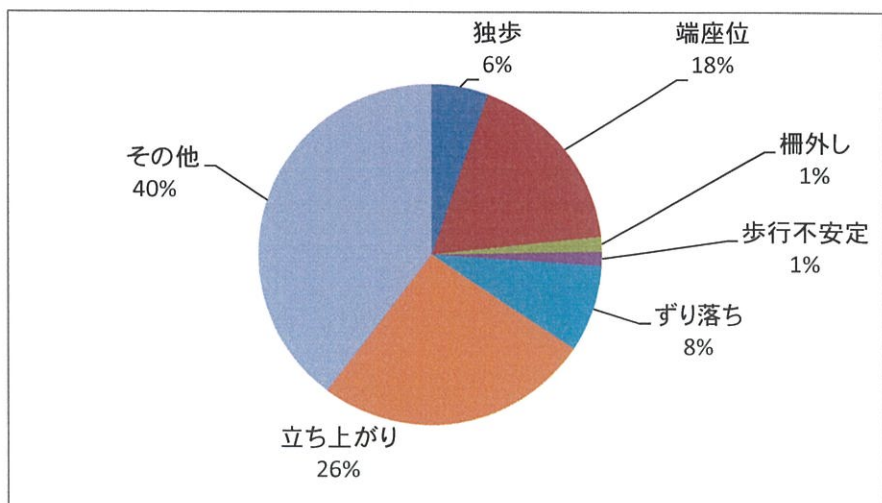
(2) 事故内容 (ユニット)

種類	件数
転落(車イス)	9
転落(ベッド)	5
転落(その他)	0
転倒(歩行時)	7
転倒(その他)	0
皮膚剥離	10
誤薬	1
離設	0
骨折	3
その他	1
合計	36



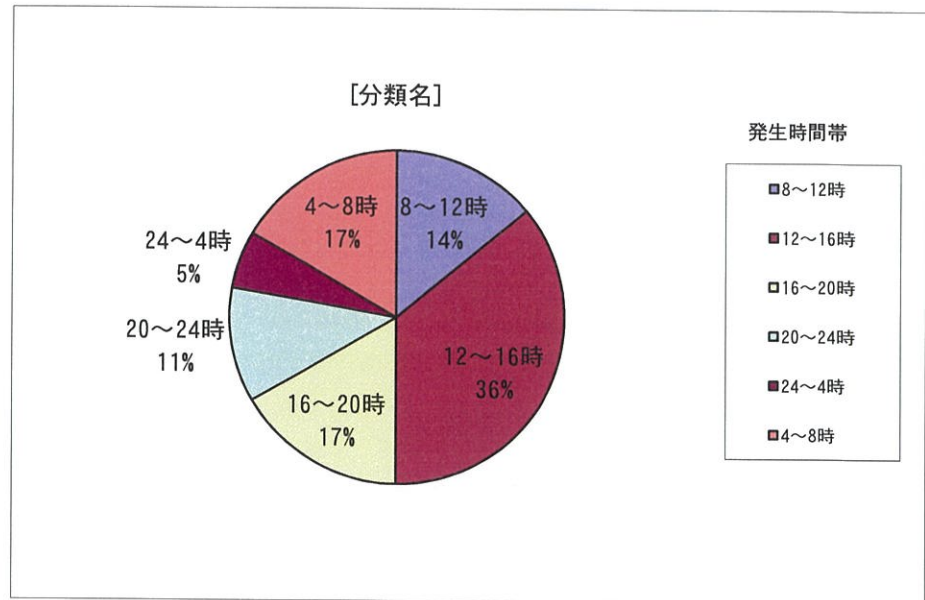
(3) ヒヤリ内容 (ユニット)

種類	件数
独歩	4
端座位	13
柵外し	1
歩行不安定	1
ずり落ち	6
立ち上がり	19
その他	29
合計	73



(4) 事故発生時間帯

時間帯	件数
8～12時	5
12～16時	13
16～20時	6
20～24時	4
24～4時	2
4～8時	6
合計	36



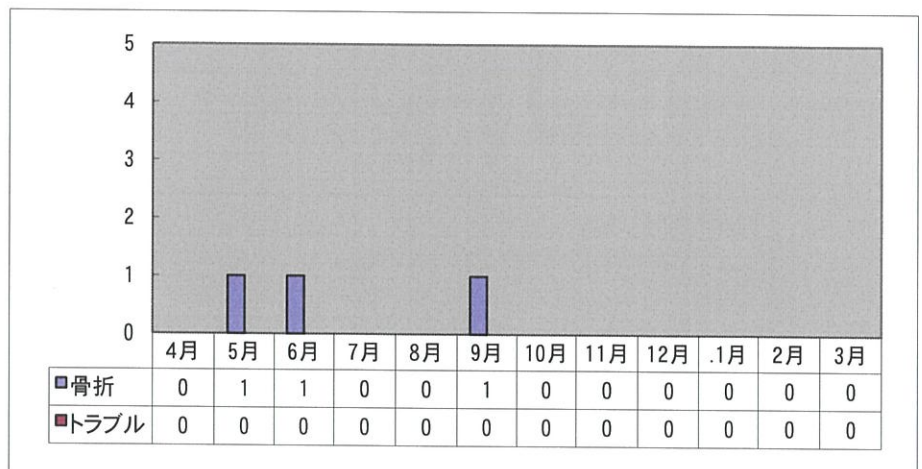
※昨年と比較して事故件数は36件で32件減少した。事故内容は転倒と転落が約6割で昨年より1割減でした。しかし、表皮剥離が7%から28%に増加しています。ご利用者の移乗時に手と足の位置を確認していないことが原因でした。

※ヒヤリ件数は73件で昨年より減少しているが昨年と比較して立ち上がりや端座位が増えています。原因として職員が持ち場を離れる時に他職員へ連絡する連携不足によるものでした。

※骨折による重大事故は3件で昨年より減少しました。夜間は7ヵ所にセンサー設置し対応したためと分析いたします。

埼玉県重大事故報告件数

月	骨折	トラブル
4月		
5月	1	
6月	1	
7月		
8月		
9月	1	
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		
合計	3	0



医務課事業報告書

医務の基本業務

- ・毎朝、声掛けしご利用者一人ひとりの健康状態のチェックを致しました。
- ・介護職より、排泄、食事、睡眠、ADL、精神状態の申し送りを受け対応する
- ・必要に応じ医師へ報告、指示を仰ぐ
- ・医師の診察の補助
- ・検査媒体の準備
- ・採血の実施
- ・内服薬服用介助と確認
- ・緊急時の体制の整備
- ・ショート利用者の管理
- ・訪問診療の介助
- ・口腔ケアの実施
- ・体調不良者の受診介助
- ・医師の指示に基づく指示や処置
- ・処方薬受けと配分
- ・入浴時のバイタルチェックにより入浴の可否判断
- ・入浴時の状態観察と必要に応じた処置
- ・環境整備と感染予防・対策
- ・利用者及び職員の健康診断の実施
- ・特養利用者の急変時の搬送と家族への対応
- ・リハビリの介助と実施
- ・夜間緊急コール当番体制の実施

提携病院	麻見江ホスピタル
嘱託医師	内科医：1名 週1回来園
歯科訪問診療	歯科医：1名 衛生士：2名 週1回、口腔管理及び指導
リハビリ	理学療法士：1名 言語療法士：1名
看護師	常勤：6名 非常勤：1名

予防接種関係

○インフルエンザ：ご利用者1回実施（特養は全員実施。ショートは希望を募り、未実施の人には接種するよう働きかけた）

職員1回実施（アレルギーなどの問題がない限り全職員実施）

○肺炎球菌ワクチン：高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種を希望により、接種実施しております。

ご利用者の高齢化、重度化の進行に伴い嚥下能力の低下や感染に対する抵抗力の低下がみられ、看護職員の役割も重要で疾病の早期発見を重点的に努めました。また、言語療法士による嚥下訓練や口腔内の状態観察、口腔ケアを実施していただき健康管理を徹底しました。

また、四肢及び躯体の拘縮や変形によるご利用者へ体位変換やポジショニングを理学療法士に依頼し、指示を受け実施し安楽に過ごせるよう努めました。

栄養事業報告

1. 事業運営の概況

定期的にご利用者の食事状況を見に行き、食事形態の確認や摂取量の確認を行いました。また、嗜好調査を行い食事提供の改善・向上に努めました。

衛生管理の徹底に努め、害虫駆除やグリストラップ清掃を外部業者に依頼するとともに腸内細菌検査を実施し感染症対策を行いました。

非常食の見直しを実施し、非常時に全職員が分かりやすいようメニュー表を作成し、容器と非常食の入れ替えを行いました。

また、厨房機器の使用年数の経過が10年を超しており、故障や劣化部分の補修を実施するとともに、新しい機器の購入も行いました。

2. 食事状況

季節に応じた行事食を起案し、食事を通してご利用者には四季を感じていただきました。また、レクリエーションとしてソフトクリームや焼き芋の提供回数を増やし、食べることの楽しみを持っていただけるよう努めました。

低体重や食事摂取量の少ないご利用者には食事形態の見直しを行うとともに、ご家族へ嗜好品(漬物・ふりかけ)の持参に關しての連絡をし、栄養状態の改善に向けて他職種職員と連携しました。

(1) 行事食の実績

4月	おやつレク(飲茶)
5月	八十八夜　こどもの日
6月	デイおやつレク(クレープ)
7月	七夕　納涼祭　土用の丑
8月	おやつレク(ソフトクリーム)
9月	敬老会　おやつレク(ソフトクリーム)　おやつレク(焼き芋)
10月	デイおやつレク(クレープ)　そば打ち　ハロウィン おやつレク(焼き芋)
11月	滑川まつり　おやつレク(焼き芋)
12月	クリスマス会　もちつき
1月	おせち　おやつレク(焼き芋)
2月	節分　バレンタイン　昼食レクおでんバイキング
3月	ひなまつり　おやつレク(焼き芋) 昼食レク(寿司バイキング)

(2) 選択食の実績

4月 シーフードピラフ



ドライカレー



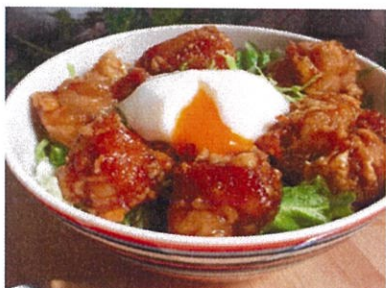
5月 クリームソーススパゲッティ



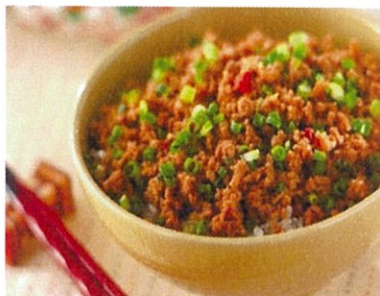
ミートソーススパゲッティ



6月 ピリ辛鶏唐揚げ丼



味噌そぼろ丼



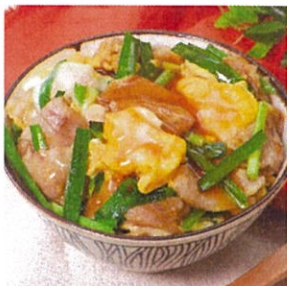
8月 オムそば



あんかけ焼きそば



10 月 ニラ玉豚丼



唐揚げ温玉丼



11 月 かつの卵とじ丼



ネギトロ丼



2 月 ネギとろ丼



豚肉卵とじ火丼



3 月 焼き鳥丼



二色たたき丼



地域密着型通所介護事業報告

基本事項

地域密着型（滑川町住居者のみ利用可能）

1 日定員：18 名

事業内容：通所介護事業、介護予防通所介護、総合事業

送迎範囲：滑川町全域

営業日：月曜日～土曜日、ただし1月1日から1月3日までは除く

サービス提供時間：10 時～16 時

1. 年間行事実施状況

月	項目	内容
4 月	芝桜の花見・水仙 菜の花・芝桜 牡丹・藤 豆腐屋買い物	芝桜の花見に鳩山へドライブに出掛けました。山の斜面にいっぱいの芝桜を見て皆様楽しませております。菜の花、水仙は吉見の河川敷で牡丹、藤の花見は箭弓神社で散歩をしながら花見を行いおやつも楽しませております。花見の帰り道お豆腐屋さんで買い物楽しませております。
5 月	薔薇の花見 避難訓練 外食 おやつレク	薔薇の花見に川島の平成の森公園に行きました。薔薇のトンネルの中を散歩しとても喜ばれておりましたがいい運動になった様子で帰園後は皆さま疲れておりました。外食では各グループの希望を取り入れ個別に実施致しました。おやつレクでは目の前で作られたクレープを楽しませております。
6 月	外食 紫陽花花見 おやつレク	TV でも取り上げられた嵐山町の金泉寺にアジサイの花見に行きました。皆様、アジサイを楽しまれた後はアジサイをバックに集合写真を撮影し、写真をプレゼントするとお友達との写真を喜ばれております。おやつレクでは好きなアイスクリームを注文し楽しませております。外食では各グループの希望を取り入れ少人数で実施、とても楽しませておりました。
7 月	納涼祭	多床室、ユニットと合同で納涼祭を行いました。職員もハッピー、浴衣姿でお出迎え一緒に盆踊りを行うなど夏祭りの雰囲気を出。皆様の一番の楽しみは毎年出店される出店の焼き鳥でした。
8 月	おやつレク	お好きなアイス注文し楽しませております。
9 月	敬老会	祝者への方へのお祝いを行っています。祝者へは花束と額に入れたちゃんちゃんこ姿の写真。皆様には歯ブラシ、コップをプレゼントしとても喜ばれております。又、ボランティアによるフラダンスを鑑賞されております。
10 月	おやつレク そば打ち 外食	吉見町にある田んぼいっぱいのコスモス畑へ行きました。田んぼと田んぼの間には、マスコットキャラクターが並びテーマパークの様な雰囲気でした。又、帰り道では吉見の道の駅でトイレ休憩

	コスモス花見	を行い中には買い物を楽しまれた方もおりました。そば打ちでは皆様の前で職人がそばをうち、お昼に打ち立てのそばを楽しまれております。おやつレクではクレープを楽しまれております。外食では各グループの希望を取り入れ楽しまれております。
11月	滑川町文化祭 紅葉散策 おやつレク 避難訓練	滑川文化祭に行きました。今年はデイサービスでの出展を目標に作品を作成し森林園のブースに飾られた自分たちの作品を鑑賞しとても喜ばれております。例年参加している滑川祭りには今回、日曜日だった為参加出来ず残念がっております。紅葉散策では川本の農林公園に行き紅葉を楽しまれその後、公園内の直売所で買い物楽しまれております。
12月	クリスマス会 餅つき	クリスマス会を行いました。ボランティアにハンドベル迎え皆様、美しい音色に聞き入り又トナカイ、サンタの被り物をされ楽しまれております。歳神様を迎える準備の為、お餅つきを行いました。皆さん昔を思い出し参加され、元気に声を出されておりました。
1月	初詣	初詣に箭弓神社へ行きました。皆さん旧年の感謝、新年の願掛けを行っております。おみくじを見せ合ったり、甘酒を楽しまれたりと思い思いに新年をお友達と楽しまれております。1月行事、新年会は多床室棟にてユニットと合同で行っていましたがインフルエンザが他部署報告有、感染予防の為行事を中止しています。
2月	節分 梅の花見ドライブ 買い物	節分では鬼に扮した職員めがけてお手玉を投げ、鬼退治とストレス発散を行っております。梅の花見では生越梅林までドライブし花見を楽しまれております。買い物では近くのスーパーで歩行訓練を兼ね買い物行い好評いただいております。
3月	河津桜花見 寿司バイキング	暖かくなり桜も咲き始め、各方面に桜の花見ドライブを行いました。新型コロナウイルス感染症の為散歩は行わずドライブのみの対応としております。寿司バイキングでは職人に好きなネタを注文し楽しまれております。

その他月行事以外の催し物

誕生日会（誕生日者利用日）

2. デイサービスでの活動（趣味活動・作業・レクリエーション・運動）

項目	内容
作業 ぬりえ 漢字プリント 計算プリント 脳トレプリント	季節の花や景色ぬりえ、難読漢字プリント、各計算プリント、などなど、クロスワード、ナンプレ、頓智、迷路、間違い探し等脳トレプリントをご自分に合った物を選択して頂き行っております。実施後、職員が採点、評価を行う事で達成感も得られ意欲的に行って下さっています。中々進まない方には職員と一緒にいき楽しんで頂いております。
趣味活動	趣味活動として、将棋・囲碁・オセロ等出来る方は職員と楽しみな

将棋 囲碁	がら頭の運動を行っております。最初は参加されなかった方も段々と興味を示し最近ではお友達同士で行う事も有ります。
カラオケ	水曜日はカラオケの日とし時間の許す限り歌われております。
レクリエーション	毎日、その日の様子や介護度に合わせ楽しめるレクリエーションを提供しております。
体操	食前に嚥下体操、昼寝後に長生き音頭体操を実施しております。
個別機能訓練	午後、バンド、体幹、柔軟体操。平行棒、階段、段差等歩行訓練をブンにそって個別に実施しております。
作品作り	各月作品作り。作業を分担し行っております。4月桜の花飾り 5月鯉のぼり 6月紫陽花 7月七夕飾り 8月手作りうちわ 12月クリスマスツリー1月だるまの飾り等。

3. 会議・委員会活動

会議・委員会名	内容
事故対策委員会	各部署での事故、ヒヤリ報告。対策の検討等。主任参加。
衛生委員会	感染症報告。感染症対策、衛生管理について。主任参加。
給食委員会	食事提供について、問題点、対策の検討。介護職参加。
不適切ケア防止委員会	各部署での不適切なケアについての報告、対策検討。主任参加。
リーダー会議	各部署、各委員会、運営等の問題点、対策について。主任参加。
通所介護	通所での問題、改善策について協議した。情報共有。各行事の起案、サービスの創意工夫について。通所職員参加。
ケース会議	各利用者様の状態、ケアの変更等。またリスクについても注意点等情報の共有を図り事故防止に努めた。通所職員参加。
行事会議	各部署合同での行事について協議した。主任参加。
担当者会議	ご利用者、ご家族、ケアマネ、各サービス提供事業者が参加しケアプランについての話し合い見直し。相談員参加。
運営推進会議	地域に開かれたサービス、サービスの質を確保することを目的に年2回開催。通所の活動状況、要望、助言等の意見交換を行う。管理者が主となり、民生委員、区長、ご家族、ご利用者、滑川町包括、通所職員参加。

* 通所会議

通所会議では毎回、サービスの質の向上に努めるため問題点等話し合いを行い稼働率向上についても取り組みました。又業務の見直しを行いご利用者に関わる時間を出来るだけ取るように取り組みました。

* ケース会議

通所会議後に各ご利用者の状態、変化について意見交換を行い情報の共有を図りながらより良いケアの工夫や方法を話し合い実践しました。

* 運営推進会議

運営推進会議は令和元年 11 月 25 日に開催いたしました。通所での問題点をあげ、参加者より助言等頂いております。年 2 回開催の予定でしたが 3 月に開催予定だった推進会議につきましては新型コロナウイルス感染症予防の為、中止とさせて頂きました、次年度の推進会議につきましては今後の状況により判断したいと思っております。

4. 施設内研修

月	内容
4 月	認知症・処遇について。
6 月	感染症について。
8 月	身体拘束・虐待について。
10 月	インフルエンザ・ノロウイルスについて。
1 月	事故（誤薬・転倒等）について。
3 月	褥瘡の知識・予防について。
随時	入浴事故・介護事故防止について。

5. まとめ

重点目標に掲げた職員の知識、技術の向上につきましては、通所会議を活用し、個別の事例、介助方法等を話し合い、常勤・非常勤、資格等関係なく職員全員が標準のケアが行えるよう対応しました。又、事故防止につきましても皆で情報を共有し日ごろからリスクについて話し合いケアを検討する事で大きな事故は防げました。

次に利用率、実績の向上につきましては、平成 30 年度利用率 73.21%、平均利用者数は 13.1 人令和元年度利用率 70.55%、平均利用者数 12.7 人と減少しました。新型コロナウイルス感染症予防にて積極的な見学、体験利用の受け入れが出来ませんが、他事業所と連携を図り新規ご利用者の獲得、利用率、実績の向上に努めたいと思っております。

訪問介護事業報告

- 4 月 施設内研修参加 「認知症とは」「褥瘡の原因と発生しやすい部位」
- 5 月 令和元年度 訪問介護 集団指導
令和元年度第 1 回嵐山町介護保険事業者連絡会出席 嵐山町役場
- 6 月 施設内研修参加 「感染症勉強会」
- 7 月 第 1 回ヘルパー会議開催
 - ・ご利用者の状態把握
 - ・介護記録について
 - ・注意事項
 - ・令和元年度訪問介護集団指導の内容周知
- 8 月 施設内研修参加 「高齢者虐待」
- 10 月 在宅医療関連講演会出席 紫雲閣

施設内研修参加 「インフルエンザ・ノロウイルス」

1 月 第 2 回ヘルパー会議開催

- ・ご利用者の近況と改善対策
- ・注意事項
- ・介護記録の書き方
- ・自立生活支援の為の見守りの援助の方法と捉え方

施設内研修参加 「ヒヤリハット」

その他 サービス担当者会議・・・43回 カンファレンス会議・・・12回
アンケート実施(3月)

居宅介護支援事業所事業報告書

1. 運営状況

介護支援専門員1名(管理者兼務)にて居宅介護支援を実施している。

(1) 介護予防サービス計画作成数(事業対象者・要支援1～2)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	6	6	7	7	8	8	8
月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
件数	9	9	9	11	12	100	

居宅サービス計画書(要介護1～5)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	28	27	24	26	27	27	24
月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
件数	24	22	20	20	23	292	

※月遅れ、返戻含む

(2) 性別、要介護度別、年齢別状況(事業対象者、要支援1～2)

		事業対象者	要支援1	要支援2	合計
60～69	男	0	0	0	0
	女	0	0	0	

70～79	男	0	0	2	2
	女	0	0	0	
80～89	男	1	0	0	8
	女	3	2	2	
90～99	男	1	0	0	2
	女	1	0	0	
100～	男	0	0	0	0
	女	0	0	0	
合計		6	2	4	12

※（平成31年4月～令和2年3月まで：重複者あり）

性別、要介護度別、年齢別（要介護1～5）

		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
60～69	男	0	0	0	1	0	3
	女	1	1	0	0	0	
70～79	男	2	0	1	1	1	6
	女	0	1	0	0	0	
80～89	男	3	2	0	1	0	25
	女	6	7	4	1	1	
90～99	男	0	1	0	0	0	6
	女	2	1	1	0	1	
100～	男	0	0	0	0	0	2
	女	0	1	0	1	0	
合計		14	14	6	5	3	42

※（平成31年4月～令和2年3月まで：要介護度の変更による重複者あり）

2. 施設内外研修

月	開催場所	研修内容
4月	森林園	認知症について
5月	嵐山町役場	介護保険事業者連絡会 比企医師会 MCSについて
6月	森林園	感染症について
8月	森林園	高齢者虐待について
9月	埼玉森林病院	アウトリーチの取り組みについて
10月	紫雲閣	比企医師会 在宅医療関連講演会

	森林園	インフルエンザ・ノロウィルスについて
1 1 月	紫雲閣	比企医師会 在宅緩和ケア地域連携構築研修会
	熊谷市勤労会館	埼玉県 自立支援型アセスメント研修
	森林園	身体拘束について
1 2 月	埼玉建産連研修センター	埼玉県 介護支援専門員レベルアップ研修 高齢者虐待防止について ～ケアマネの取り組み方～
2 月	東松山市民文化センター	東松山保健所 高齢期の精神障害の理解と対応
3 月	森林園	事故研修（転倒・転落等）
		褥瘡について

3. 地域ケア会議

月	開催場所	内容
4 月	滑川町役場	平成 31 年度ケア会議日程報告
		平成 31 年度滑川町地域包括支援センター事業計画
		平成 31 年度家族介護教室日程
		地域ケア個別会議
5 月	滑川町役場	地域ケア個別会議
6 月	滑川町役場	介護保険限度額認定証 対象者について
		地域支援総合事業者の指定について
		中学生 夏期ボランティア体験実施について（滑川社協）
		地域ケア個別会議
7 月	滑川町役場	地域ケア個別会議
8 月	滑川町役場	厚生労働省居宅介護支援事業所管理者要件に関する調査案内
		高齢者インフルエンザ予防接種の案内
		敬老マッサージについて（滑川社協）
		地域ケア個別会議
9 月	滑川町役場	地域ケア個別会議
1 0 月	滑川町役場	滑川町介護予防・日常生活支援総合事業者追加について
		障害者週間「福祉のかたち展」案内
		高齢者インフルエンザ予防接種 案内配布
		台風 19 号 災害ボランティア受け入れ案内
		滑川町 敬老会について
		滑川町 追悼式について
		地域ケア個別会議
11 月	滑川町役場	地域ケア個別会議
12 月	滑川町役場	認知症初期集中支援チームについて
		滑川町 地域生活支援拠点事業（障害福祉）について

		地域ケア個別会議
1 月	滑川町役場	地域ケア個別会議
2 月	滑川町役場	業務都合にて参加できず
3 月	滑川町役場	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止

5. まとめ

①令和元年度の新規利用者・・・14 件

内訳：病院から 0 名 包括支援センターから 8 名 本人・家族から 5 名 他事業所から 1 名

②令和元年度の利用終了者・・・12 件

内訳：自立：1 名 他事業所移行：1 名 入院・入所：7 名 死亡：3 名

《目標に対して》

- ①アセスメントに基づく居宅サービスの計画に対しては、アンケート結果からも前年度と比較して「満足している」の意見の割合も多く、達成はできたものと考えられる。
- ②医療と介護の連携強化という観点からは、入院情報提供加算の取得状況からみて、連携は図れている。
- ③介護保険制度の説明に関しては、利用開始時に十分な説明は行うものの、実際利用してみないと分からないと言った意見が多いため、継続した説明が不可欠であると考えられる。
- ④地域包括支援センターや行政機関との連携に関しては、地域ケア会議を通して、困難事例の検討や助言を得るなど、情報共有・連携という観点からは実施できていないと考えます。

在宅介護支援センター事業報告

滑川町全地域を対象とし、ご本人やご家族、地域の方々が安心して生活ができるよう多職種・他機関との報連相を密にし、連携をとりながら支援しました。又、24 時間体制の窓口を持つ総合窓口としての機能を果たせるよう取り組んできました。

1. 総合相談・家族支援事業などについて

<家族介護教室>

高齢者の介護で悩む家族や今後介護をする可能性のある家族に、介護保険の制度やサービスの利用方法、在宅介護の方法や介護食の作り方等を知っていただき、介護力を身につけられるように支援します。また、教室に参加することで、介護に対しての不安や悩みをもつ仲間同士の交流を図り、介護家族の孤立を防止する目的としています。

対象者：高齢者の介護で悩む家族、今後高齢者の介護をする可能性のある家族

月 日	内 容	参加人数	講 師
令和 1 年 5 月 9 日（木）	・介護の見積もりを立てよう ～介護サービスとお金の話～ 会場：コミュニティーセンター	10 名	■地域包括支援センター 市川真理氏 ■在宅介護支援センター 小原輝子
	・施設見学		■介護老人保健施設

6月13日(木)	会場：介護老人保健施設 いづみ	7名	相談員 嶋田氏
7月11日(木)	・ロコモ体操 ロコモ予防について日常生活の諸注意 ロコモ体操の実施 ロコモテスト 会場：なめがわ地域福祉支援センター	8名	■地域包括支援センター市川真理氏 ■(株)ネクスト 蓮田有莉氏 ■在宅介護支援センター 小原輝子
8月8日(木)	・身体介護のコツ Part 1 体位と体位変換 シーツ交換 会場：森林園旧デールーム	8名	■県立高等技術専門学校講師 中山邦子氏 ■地域包括支援センター 市川真理氏 ■在宅介護支援センター 小原輝子
9月12日(木)	・身体介護のコツ Part 2 衣類の着脱介護・オムツ交換 車椅子移乗・移動介助 杖歩行介助 会場：森林園旧デールーム	10名	■県立高等技術専門学校講師 中山邦子氏 ■地域包括支援センター 市川真理氏 ■在宅介護支援センター 小原輝子
10月10日(木)	・食が細くなった人の食事の工夫 どうして食が細くなるのか 介護食試食体験 会場：なめがわ地域福祉支援センター	11名	■(株)ヘルシーフード 矢吹正氏 ■地域包括支援センター 市川真理氏 ■在宅介護支援センター 小原輝子
12月12日(木)	・ハンドリラクゼーション 会場：なめがわ地域福祉支援センター	10名	■らくあ針灸整骨院 小暮氏・能美氏
合計：61名			

<認知症サポーター・ステップアップ養成講座>

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対して手助けする「認知症サポーター」を養成し、認知症高齢者等にやさしい地域づくりに取り組んでいます。

対象者：滑川町内在住者

実施日	場所	参加者数	講師
令和1年 8月21日(水)	ウエルシア薬局 森林公園駅前店 紙芝居, 講義, 認知症クイズ, コグニサイズ	一般：7名	■地域包括支援センター 市川真理氏 ■キャラバンメイト 小原輝子
9月13日(金)	ウエルシア薬局つきのわ店	一般：12名	■地域包括支援センター

	紙芝居、講義、認知症クイズ、コグニサイズ		市川真理氏 ■キャラバンメイト 小原輝子
10月18日(金)	滑川町役場 中会議室 認知症について DVD 視聴後グループ討議、紙芝居	一般：10名	■キャラバンメイト 小原輝子
11月11日(月)	滑川町立宮前小学校 認知症について、脳の機能説明、認知症劇場、DVD 視聴	生徒：79名	■キャラバンメイト 関本菊枝氏 小原輝子 ■地域包括支援センター 池田真奈美氏
11月18日(月) ステップアップ講座	滑川町コミュニティーセンター大集会室	一般：9名	■丸木記念病院 福島氏 ■サポート 関本氏、池田氏 市川氏、小原
合計：117名			

サポーター養成講座では、地域住民・学校の生徒など様々な方に受講いただいています。宮前小学校からは前年度に引き続き依頼を受け、福祉教育の一環として講座を行いました。

<高齢者のこころの相談>

対 象：滑川町在住、高齢者介護にあたっている家族

時 間：30～60分程度/件

頻 度：1回/月 通年

担当者：認知症サポート医 埼玉森林病院 院長 磯野浩氏

地域包括支援センター職員

在宅介護支援センター相談員

	来所相談数	訪問相談数	その他	合計
年間の合計	7件	5件	1件	13件

認知症サポート医による専門相談を個別に行いました。

今年度は家族等の身内、担当ケアマネージャー、民生委員からの認知症に関する相談がありました。

2. 介護予防一般高齢者政策について

<病気別 料理教室>

会 場：滑川町コミュニティーセンター 2F 調理室

講 師：ホームニュートリションサポート 山崎良法氏

サポーター：地域包括支援センター 池田真奈美氏

在宅介護支援センター 小原輝子

対象者：高齢者の介護をしている家族、介護をする可能性のある方、持病を持っている方等

内容：高血圧症、脂質異常症（高脂血症）、肥満、糖尿病など生活習慣病を予防する健康料理

この教室では、持病で食事制限のある方にも食事を楽しんでいただけるように、疾患別に栄養を考

えた料理について学んでいただきました。参加者の多くは家庭の台所を守っている女性ばかりで、にぎやかに参加されました。

月 日	参加者数
平成 31 年 4 月 1 6 日 (火)	8 名
令和 1 年 5 月 2 1 日 (火)	10 名
6 月 1 8 日 (火)	11 名
7 月 1 6 日 (火)	11 名
8 月 2 0 日 (火)	11 名
9 月 1 7 日 (火)	11 名
1 0 月 1 5 日 (火)	11 名
1 1 月 1 9 日 (火)	11 名
1 2 月 1 7 日 (火)	9 名
令和 2 年 1 月 2 1 日 (火)	9 名
2 月 1 8 日 (火)	11 名
合計 1 2 4 名	